

\\ 書き方がわかる! //

志望動機 **作成** ワークシート



『志望動機』作成ワークシート

企業は、あなたが将来どのように貢献してくれるのかを知りたいと思っています。志望動機はこの点を確認するための重要な項目です。

ただし、確認したいのは「今すぐの活躍」ということではなく、入社してから数年後の可能性についてです。『志望動機』作成ワークシートを使い「この人と一緒に働きたい」と思われる志望動機を作っていきましょう！

志望動機を作成するときのポイント

01 やりたい仕事を明確にする

「この仕事がしたい」という結論を冒頭に書きましょう。例えば、「店頭での販売職を希望します」など、具体的な職種を冒頭に1つ挙げるということです。

募集職種が「総合職」とあり、選びにくい場合は、入社後の希望ポジションをイメージして選んでみましょう。

02 企業情報を調べる

応募先企業へ熱意を伝えるためには「なぜこの企業に入社したいのか」「この企業で何ができるのか」を伝える必要があります。それぞれの企業の特徴を調べましょう。また、事業展開や将来の展望などを同業他社と比較すると、各企業の強みや課題も見えてくるでしょう。

03 自分がどのように活躍したいかを伝える

自分の長所やこれまでの経験(学んだことや資格等含む)を使って、仕事をどのように頑張ろうと思っていますか？

仕事に対しての意気込みや目標を述べましょう。

しかし、これらは対象(応募先企業や希望職種)を正しく理解していないと具体的には書けません。情報収集の結果を十分に活用しましょう。

書きあがった後のチェックポイント

企業は応募者の真剣度、本気度を知りたいと思っています。そのため、応募者は説得力のある理由を述べる必要があります。

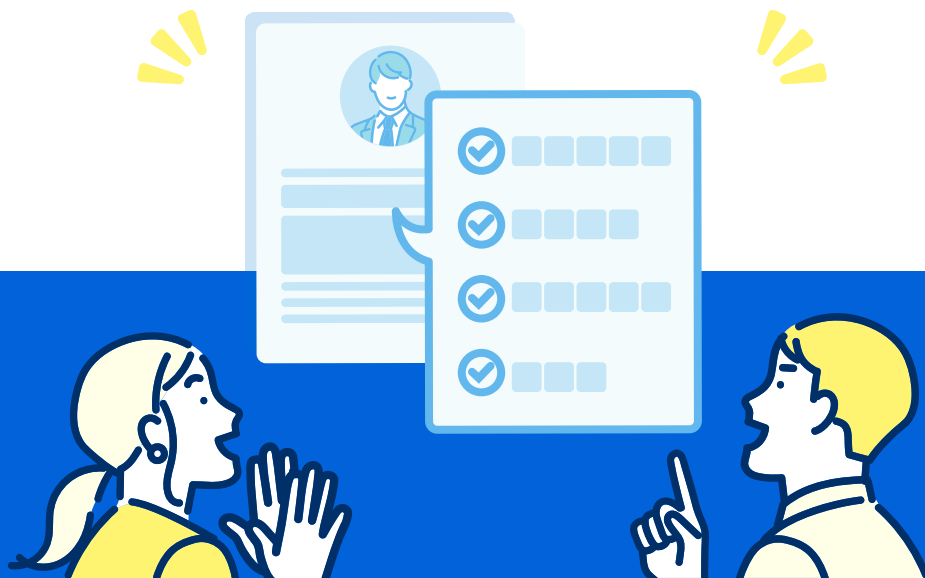
あなたの志望動機は以下のような残念パターンに陥っていませんか？

記入後に必ず確認をしましょう。

- やたらに企業をほめる
- やりたい仕事だけを一方的に述べており、実現するための根拠に乏しい
- 「貴社で経験を積みたい」と強調する
- 「貴社に入社するのが夢」と訴える
- 思い込み・イメージ先行で企業研究の成果がない

※応募先の絞り込み方がわからない…応募先が探せない…

という人は5P目のワークシートから始めてみましょう。



私の目指す職種と適性

あなたが興味を持っている職種について考えてみましょう。

また、あなたのどのような部分がある職種で活用できそうですか？書き出してみましょう。

興味のある 職種

例) 営業 (IT業界 法人向け)

仕事内容

例) 自社の商品を相手に紹介して購入を促す、問題点を見つけ解決策を提案する

役に立つ 特徴

例) 負けず嫌い⇒文系の自分はこれからIT関連の知識を学ぶ必要がありそうだが、その時に役立つはず。営業職としても数字を追う貪欲さにつながると思う。

役に立つ スキルや資格

例) ITパスポート (取得済み)、ゼミで磨いたプレゼンスキル

企業研究した内容と 一致した志望動機を作ろう

企業研究の成果 例) 住宅開発分譲B社

企業理念

豊かな生活基盤の創造
環境配慮設計宣言!

求める人材

自分の考えをしっかりとって
目標達成のために積極的に取り組める人



具体的なエピソード

仕事に対する志向性

環境デザインを専攻しており、
技術を使い、問題を解決
したい

仕事の価値観

便利さの追求だけでなく、環
境管理重視の事業方針が社
会貢献につながると考える

志望動機

やりたい仕事

暮らしを豊かにしたい。その
ため街づくりにかかわる仕
事がしたい

根拠となる経験・能力

環境デザイン専攻で身につ
けた知識。街並みへの興味。
探求心がある(長所)



自己分析した内容でつなぐ

企業情報を調べる

企業名

例) ○△自動車

企業理念

例) 技術を通して『社会問題』の解決を行う。探求を続け、次世代への夢を紡ぐ。

この企業を
選んだ理由

例) 車両デザインがユニーク・環境に配慮した工場づくり

ライバル企業

例) ◇◇社、●●社

主力商品・サービス
(3つくらい)

例) コンパクトカー「アポロ」・SUVカー「アマゾン」・高級セダン「プレミアX」

メイン顧客
個人・法人・国内・国外
年齢層など

例) 個人客中心・国内のシニア層・アジア諸国(特にインド)のファミリー層他

業界内での強み

例) 早くからインド市場に目を向けインド国内での高いシェアを獲得

**この企業に関連する
最新ニュース**

例) ミニバン「ビーナス」のインドでの販売台数が100万台を達成。100%子会社「○△テクニカ」の株9割を売却。

**どのように
調べたか**

例) インターネットのニュースサイト・○△自動車公式サイト・新聞

**企業研究をして
気づいたこと**

例) 同業他社と比べ海外販売台数が突出して多い

待遇・勤務条件

例) コンバインドワークあり・住宅支援制度

**この会社で
働きたい理由**

例) アジア市場での販売展開に関心がある。北京留学で鍛えた中国語のスキルを活かし、海外営業にチャレンジしたい

4STEP 志望動機作成

企業情報を調べた結果と自己分析の内容を結びつけて志望動機を書きましょう。
説得力のある志望動機作成になるように、4つのSTEPに区切って考えます。

ヒント01 調べたことをただ羅列するのではなく、自分の考えも添えましょう

ヒント02 他人事のような文章にならないよう、自分の働く姿を想像しながら書きましょう

STEP1:希望する仕事や職種など

例) 営業職を志望します。自社商品の魅力を伝え、商品提案をするだけでなく、お客様の新しいニーズを開拓する仕事をしたいと考えております。

STEP2:その業界への興味(なぜ、その業界)

例) 私は物心がついたときから毎日トマトジュースを飲んで育ちました。塩辛い味が嫌いでしたが母が『健康のために』といって嫌がる私に飲ませていました。

STEP3:その会社との接点や惹かれる理由(なぜ、その会社)

例) ところが大学生になり、一人暮らしをした際に、近所の酒屋で塩分ゼロの御社のトマトジュースに出会い、衝撃を受けました。塩分がほほえないのにしっかりした味に驚いたのです。以来御社の高い技術力や、調達力、コストを抑えるための社内体制に注目しております。

STEP4:その環境で自分はどのように活躍したいか

例) ただ、御社の課題としてはまだ販売経路に開拓の余地があるとのことでした。私がアルバイトで培ってきた調整力やコミュニケーション力を活かして、営業職として販売経路の開拓に貢献できればと考えています。

キーワードからつながる仕事

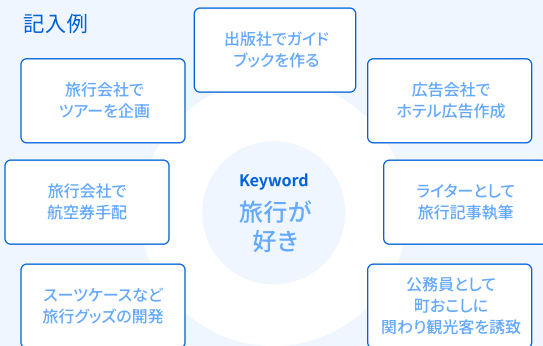
可能性を広げるためにあらゆる角度から関心を持てる企業を探しましょう。絞り込み過ぎるのではなく、広い視野を持つことで、自分に合った仕事に出会える可能性が増えます。

※どの業界、どの職種を選んで良いかが分からない…という人はKeywordに自分の好きな事や関心のある言葉を入れて、どのような仕事とつながるかを考えるところから始めましょう。

Keyword候補

例) 旅行が好き

記入例



Keyword

Diagram illustrating a template for brainstorming job examples connected to a keyword:

Keyword

Eight empty rectangular boxes are arranged around the central circle for inputting job examples.

NEXT STEP

志望動機が完成したら、OB/OG訪問や座談会・説明会などに参加してみましょう。早い段階から、情報収集を始めることが成功のカギとなります。企業の方からお話を聞く機会をできるだけ多く作りましょう。社員の方とお話しをして得たリアルな情報は、あなたの企業選びや将来の働き方について大きなヒントとなるはずです。dodaキャンパス経由でオファーが来た会社とコンタクトをとってみるのも良いでしょう！

